



112P

SELF-POWERED COAXIAL ENCLOSURE

112PエンクロージャーはL-ACOUSTICS®の同軸パワードスピーカー“Pシリーズ”のなかで多目的に使えるシステムです。再生周波数帯域は50Hzから20kHzですが、パワードのサブウーファーSB15Pを加えれば低域を40Hzまで広げることができます。

112Pはコンパクトであり目立たないバースレフ型のエンクロージャーの中に、12インチの低域トランスデューサーと3インチのダイアフラムコンプレッションドライバーを搭載した、バスシブの同軸構成になっています。このようにトランスデューサーを同軸配列にすることで、周波数帯全域で干渉を発生させることなく100°の軸対称な指向性出力となめらかな音色を実現し、特にモニター時のフィードバックには並外れた強さを発揮します。

システムにはスピーカーを管理するDSPと1チャンネルのパワーアンプモジュールが含まれています。そしてデジタルフィルターはシステムクロスオーバーネットワーク、ドライバーのタイムアライメント、ラウドスピーカーコンポーネントのサマルプロテクションを管理します。DSPの包括的なパラメーター管理によって、トランスデューサーのユニークな線形ドライブの特性が生まれます。

くさび型の112Pは、垂直面に対して30°にキャビネットを設置できるため、ステージモニターとして使用する場合にとても便利です。高品質なバルト海産のカバの合板を使用したキャビネットにはポールマウントソケットを装備していますので、スピーカースタンドを用いたセッティングも行えます。また、オプションのブラケットETR12-2かXTLIFTBARを用いればフライングも可能です。次の4種類のアプリケーションモードを使用する際に、112Pエンクロージャーは内蔵DSPによって最適化されます。:

- フロントモード … メインのFOHシステム用
- フィルモード … 分散システムなどのフィル用
- モニターモード … ステージモニター用
- クロスオーバー … サブウーファーSB15Pの追加時

112Pエンクロージャーの性能は、選択したプリセットとシステムの物理的な構成に依存します。



112P仕様

周波数特性(-10dB)	50 Hz - 20 kHz ([FRONT]プリセット)
公称の指向性(-6dB)	90° 軸対称
最大音圧レベル ¹	133 dB ([FILL] プリセット)
コンポーネント	LF: 1 x 12" 耐水性 HF: 1 x 3" ダイアフラム・コンプレッションドライバー
電気的特性	入力: バランス、最大レベル + 12 dBu (0 dB セッティング) DSP: 24 bit/48k Hz パワーアンプ出力: 1000 W, 8 Ω
フィジカルデータ	H x W x D: 540 x 410 x 390 mm V字の角度: 垂直方向に対して30° 重量: 32 kg コネクター: 2 x XLR in 平行列, 2 x Powercon® 120/230V 切り替え マテリアル: 18, 24 mm, 30 mmのバルト海産、パーチ合板 仕上げ: ダークグレイ ブラウン PANTONE® 426C ピュアホワイト RAL® 9010 フロント: ポリエステル塗装を施したスチールグリル、音響透過性のあるAirnet製のグリルクロス リギング: ポールマウントソケット、オプションでETR12-2ブラケットとXTLIFTBAR

¹ クレストファクター4のピンクノイズを用いて自由空間1m地点におけるピークレベル(1)内に表記されたプリセットにて)

